

「第4次秋田市地域福祉計画」重点事業の令和元年度の取組について

「重点事業1 包括的支援体制の整備」の取組

1 令和5年度までの目標

地域住民が地域の課題や特性について考え、主体的に地域福祉に関わることを促しながら、複合化・複雑化した課題や制度の狭間に位置する課題を抱える人への必要なサービスや支援の適切な提供ができるような包括的な支援体制の整備を図る。

2 事業計画

令和元年度	①関係機関に聞き取りし、連携の実態把握 ②関係機関の連携手法の検討
令和2年度～令和5年度	①関係機関の連携手法の検討（随時） ②検討を経た連携手法の順次実施

3 令和元年度の主な取組内容

いわゆる「8050問題」の状況を把握するため、市内にある地域包括支援センターおよび居宅介護支援事業所が担当している高齢者世帯の調査を実施した。

また、矯正施設所在自治体会議東北部会に出席し、東北県庁所在都市と更生支援に関して意見交換をしたほか、通年で、法務省や秋田保護観察所、秋田地区保護司会と再犯防止推進に関する意見交換をした。

その他に、再犯防止推進の取組状況について、庁内関係課所室に照会し事業を集約した。

4 令和2年度の主な取組予定

令和元年度に実施した調査結果をもとに、ひきこもり者等に対して、アウトリーチ支援員による訪問型支援を実施する。

また、再犯の防止等の推進に関する法律の規定に基づき、本市における再犯防止推進計画を策定する。

「重点事業 2 災害に備えた支え合いの地域づくり」の取組

1 令和 5 年度までの目標

災害時要援護者（自力での避難が困難な人）の避難支援体制の構築を図る。

2 事業計画

令和元年度～令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ①各地域で説明会を開催 ②地域でのプラン作成者や支援者に聞き取りし、地域での避難支援体制づくりの実態把握
令和 3 年度～令和 5 年度	<ul style="list-style-type: none"> ①「地域での避難支援体制づくりの手引き」の見直し（随時） ②プラン周知の広報活動の実施 ③地域での個別避難支援プラン作成支援

3 令和元年度の主な取組内容

災害時要援護者を支援するため、各市民サービスセンターと連携して地域での避難支援体制づくりに関する説明会を開催した。

また、説明会の場で、個別避難支援プランの課題などについて、プラン作成者や支援者に聞き取りした。

4 令和 2 年度の主な取組予定

引き続き、避難支援体制づくりの説明会等を開催するとともに、「地域での避難支援体制づくりの手引き」を修正する。

【参考】プラン（個別避難支援プラン）

市では、自主避難が困難が高齢者や障がい者などのうち、希望者を避難支援対象者名簿に登録し、地域の町内会長や民生委員などに名簿を提供しており、その名簿を元に、一人ひとりの避難計画である個別避難支援プランの作成を地域に働きかけている。